



国土を整え、全力で備える

国土交通省中国地方整備局

倉吉河川国道事務所

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Chugoku Regional Development Bureau

お知らせ：令和元年12月26日

資料提供先：鳥取県政記者会、倉吉記者クラブ、米子市政記者クラブ

【過去4年で最低】冬用タイヤ未装着での雪みち走行は危険です！

～冬用タイヤ装着調査で約3割が冬用タイヤ未装着でした～

令和元年12月13日(金)、20日(金)に倉吉河川国道事務所管内の道の駅・パーキングにおいて冬用タイヤの装着調査及び啓発活動を行いました。

その結果、装着率は約70%で大規模スタックが発生した平成28年度以降最も低い装着率となりました。

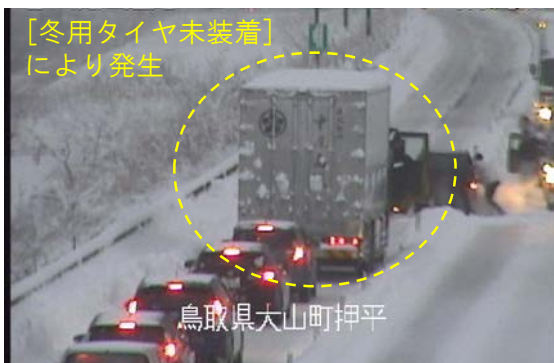
○ノーマルタイヤでの雪みち走行は車両のコントロールができず、スタックが発生し交通障害になる可能性が高いです。

1台のスタック車両が大きな交通障害を引き起こします。

○ドライバーの皆様には**冬用タイヤの装着及びチェーンの携行**をお願いします。

○引き続き当事務所としましても啓発活動に取り組んで参ります。

平成29年1月、2月の立ち往生の状況



[冬用タイヤ未装着]により発生

鳥取県大山町押平



[チェーン未装着]により発生

鳥取県湯梨浜町原

【問い合わせ先】

国土交通省中国地方整備局倉吉河川国道事務所 TEL：0858-26-6221（代表）

副所長（道路） 景山 浩孝（かげやま ひろたか）

<担当> 道路管理課長 神田 浩（かんだ ひろし）

<広報担当> 調査設計第二課長 波戸 秀浩（はと ひでひろ）

本資料は、倉吉河川国道事務所ホームページの「記者発表」でも公開しております。

倉吉河川国道事務所ホームページアドレス：<http://www.cgr.mlit.go.jp/kurayoshi/>

道路の異状を発見したら…道路緊急ダイヤル 緊急通報#9910へ

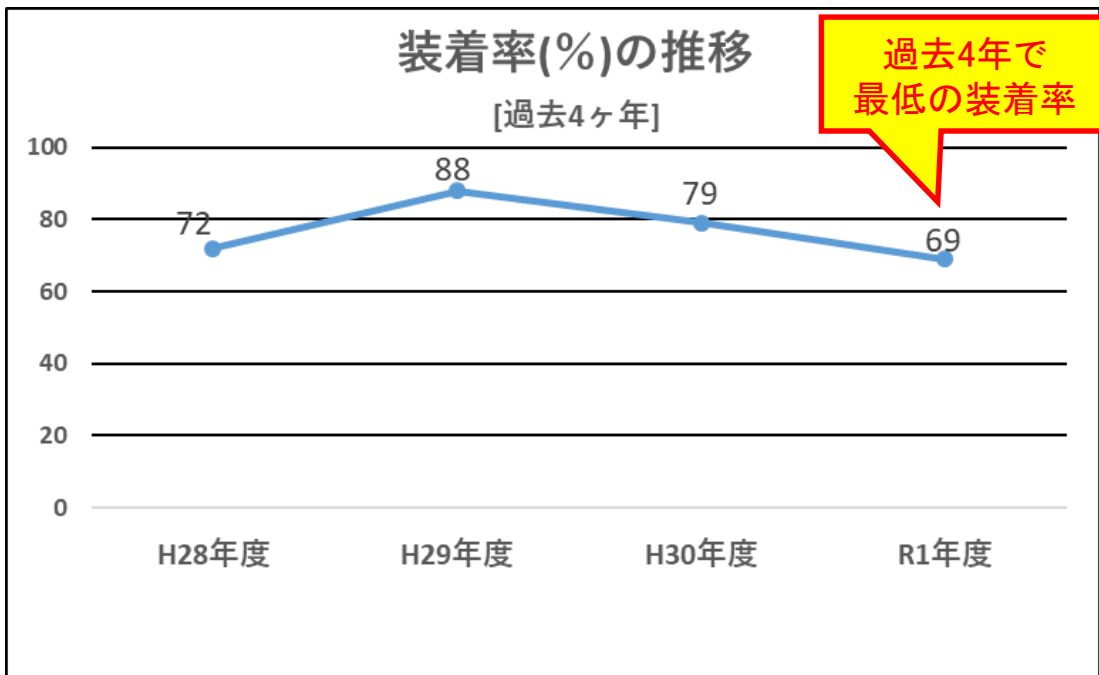
冬用タイヤ装着調査結果

	令和元年12月13日、20日調査			
	全数	装着	未装着	装着率
合計	297	205	92	69%
県内車	233	162	71	69%
県外車	64	43	21	67%
大型車	20	19	1	95%
中型車	19	17	2	89%
小型車 普通車	258	169	89	65%

大型車:6.5t以上、バス30人以上
 中型車:3t以上6.5t未満、バス11人以上30人未満
 小型車:3t未満、バス10人以下
 普通車:上記以外の4輪車両(軽乗用車、軽トラ含む)

※駆動輪のみの装着、明らかに磨耗したタイヤを装着していた車両は、未装着としてカウントしている。

特に装着率が低い



過去4年で
最低の装着率

大規模スタック発生

※装着率は毎年12月中旬の調査結果